

〔科目名〕 組織学習論	〔単位数〕 2 単位	〔科目区分〕 選択
〔担当者〕 丁 圏鎮	〔オフィス・アワー〕 時間: 場所:	〔授業の方法〕 講義、ワークショップ形式
〔科目の概要〕：ワークショップ形式授業 個人が試行錯誤を繰り返しながら成長するのと同じく、組織も様々な状況および環境の変化に適応・対応しながら発展していく。協働体系である組織が社会の構成要素としての役割を果たすことは、社会における組織の存在意義に他ならない。特に、現代社会が求めているのは個々の組織が発展することではなく、利害関係者を含む他の組織と協力し、価値を創造しながら共生できる「持続可能な発展」を実現することである。 本科目は、社会の持続可能な発展と革新を成し遂げるために個人と組織が果たすべき役割(責任)について、理論を学び、その実践方法をワークショップ形式で学習する。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 組織論をはじめ、経営戦略論、マーケティング論、会計学などの経営学科科目で学んだ知識を総合的に用いる。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 中間目標： 第 I 部 組織における個人の役割: 知の創造 知識創造理論 最終目標： 第 II 部 社会における組織の役割: 共通価値の創造 ビジネスモデル理論		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 <ul style="list-style-type: none"> ・チーム評価と個人評価の割合を調整した。 ・個人評価における適切な方法を工夫した。 		
〔教科書〕 なし。資料を配布する。		
〔指定図書〕 丁 圏鎮 『組織設計と個人行動』【増補版】、文眞堂、2020 年。 アレックス・オスターワルダール編著 関美和訳 『バリュー・プロポジション・デザイン』翔泳社、2015 年。		
〔参考書〕 野中郁次郎・勝見明 『イノベーションの本質』、2004 年、日経 BP 社。 野中郁次郎・勝見明 『イノベーションの作法』、2007 年、日本経済新聞出版社。 野中郁次郎・勝見明 『イノベーションの知恵』、2010 年、日経 BP 社。 野中郁次郎・遠山亮子・平田透 『流れを経営する』、2010 年、東洋経済新報社。		
〔前提科目〕 なし		

<p>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参加態度・成果発表60点、期末テスト40点 ・チーム評価と個人評価を並行する。 ・欠席者、遅刻者、授業態度不良者に減点あり。 	
<p>〔評価の基準及びスケール〕</p> <p>本学の成績評価基準に準じる。</p>	
<p>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ形式授業なので、<u>無断欠席を認めず、授業への積極的な参加を求める。</u> ・授業時間の他に、<u>情報収集や資料調査などの時間が必要とされる。</u> ・授業中発表やテストに代わるレポート評価はなく、長期欠席も認めないので<u>就活する4年生が履修登録する際には慎重に検討すること。</u> 	
<p>〔実務経歴〕</p> <p>該当なし</p>	
<p>授業スケジュール</p>	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか)： 授業の概要説明</p> <p>内 容： 教科書・指定図書</p>
第2回	<p>第I部 組織における個人の役割：知の創造</p> <p>テーマ(何を学ぶか)： 創造的リーダーの役割と能力(1)</p> <p>内 容： 事例から学ぶ</p> <p>教科書・指定図書</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか)： 創造的リーダーの役割と能力(2)</p> <p>内 容： 事例から学ぶ</p> <p>教科書・指定図書</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか)： 「知の創造」の仕組み</p> <p>内 容： 教科書・指定図書</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか)： SECIモデルの学習(1)</p> <p>内 容： ワークショップ</p> <p>教科書・指定図書</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか)： SECIモデルの学習(2)</p> <p>内 容： ワークショップ</p> <p>教科書・指定図書</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか)： SECIモデルの学習(3)</p> <p>内 容： ワークショップ</p> <p>教科書・指定図書</p>

第8回	<p>テーマ(何を学ぶか):成果発表会 内 容: チーム別成果発表 教科書・指定図書</p>
第9回	<p>第II部 社会における組織の役割：共通価値の創造</p> <p>テーマ(何を学ぶか): 組織の社会的責任 内 容: CSR、CSV、価値創造モデル 教科書・指定図書</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか):Customer Profile 内 容: 顧客分析、ワークショップ 教科書・指定図書</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか): Value Map 内 容: 価値提供、ワークショップ 教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか): Business Model(1) 内 容: ビジネスモデル、ワークショップ 教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか):Business Model(2) 内 容:ビジネスモデル、ワークショップ 教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか):成果発表会(1) 内 容: チーム別成果発表 教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか):成果発表会(2) 内 容: チーム別成果発表 教科書・指定図書</p>
試験	<p>期末試験 内 容: 筆記テスト 教科書・指定図書</p>